

# 日本外交文書

昭和期國際連盟經濟關係會議  
報告書集 第二卷

外務省

## 序

外交史料館では、昭和期『日本外交文書』の特集として、当該期の国際連盟による一連の経済関係会議の報告書を復刻刊行することとし、先般、昭和二年から同六年までのものを『日本外交文書 昭和期国際連盟経済関係会議報告書集』第一巻として発行したが、この度、これに続き、昭和七年および同八年に開催された国際連盟経済関係諸会議の報告書を復刻刊行することとした。

これら諸会議においては、世界恐慌より派生する様々な経済問題に対処するため広範かつ詳細な討議が交されており、当館所蔵の関連史料は専門的かつ歴大なものとなっている。

この中において本書は、これら諸会議の概要を把握し、また当館所蔵史料を利用する上で、好個の手引きとなるものと考えられる。

国際社会における経済問題への関心が高まっている今日、本書が当該期の国際経済問題の理解に資すると共に、現在の国際社会における経済問題を考察する上でも何等かの貢献をなし得れば幸いである。

平成五年十月

外務省外交史料館長

## 例 言

- 一 本書は、昭和八年のロンドン国際経済会議を中心とする国際連盟経済関係諸会議の報告書を収録し、『日本外交文書昭和期国際連盟経済関係会議報告書集』第二巻とした。なお、本書は、先に刊行した同第一巻に続くものであり、本書の刊行をもって、本特集は完了する。
- 二 本書には、これら報告書に加え、昭和期国際連盟における経済問題の全体像を俯瞰した「国際連盟ニ於ケル経済問題」を（参考）として収録した。
- 三 収録に当っては、「国際経済財政会議註釈附議題案」、「倫敦国際経済会議報告書」および「国際連盟ニ於ケル経済問題」の三点は原本のまま復刻し、その他の原本不鮮明な報告書は新たに活字を組んで収録した。
- 四 新たに活字を組んだ報告書については、原則として原文書の改変、削除、簡略化等を行っていない。ただし、明らかに誤字は訂正し、漢字は原則として常用漢字表に基づいた。
- 五 収録報告書に記した（編注）は、編者が加えたものであり、その注の内容はいずれも各報告書の末尾に記載した。また、この他（ママ）等のカッコを付したルビも編者が記したものである。
- 六 巻末に各報告書の項目を記した項目一覧表を付した。

目次

一	ローザンヌ会議	
	「一九三二年六月―七月『ローザンヌ』會議報告」	三
二	ロンドン國際經濟會議	
1	「經濟財政會議準備委員會第一次會合報告」	一一三
2	「經濟財政會議準備委員會第二次會合報告」	一八一
3	「國際經濟財政會議註釈附議題案」	二三一
4	「倫敦國際經濟會議報告書」	三一五
〈参考〉		
	「國際連盟ニ於ケル經濟問題」	五八七